

2020年度 X-HUB TOKYOアウトバウンドプログラムの概要

アウトバウンドプログラムでは、都内スタートアップに対し、アジア、北米、欧州地域の現地アクセラレーターやVC・CVC等による、オンラインでのメンタリングやマッチングを実施し、資金調達や現地企業との協業等を支援いたします。

今年度は、原則としてオンラインでのプログラム実施を予定しております。各コースの実施内容等の詳細は、8月中旬予定の募集開始の際にお知らせいたします。

アジアコース

深センコース

AI・IoT、スマートマニュファクチャリング、新素材、ヘルスケア、新エネ等分野を中心に、分野別商談会等を通じて、中国企業との産業連携を目指します。

シンガポールコース

アクセラレータープログラムを通じて資金調達やビジネスパートナー獲得さらにはアジアのハブであるシンガポールから東南アジア諸国への展開を目指します。

北米コース

西海岸コース

シリコンバレーのメンターによる、ビジネスモデルの検証や現地ユーザーインサイトの獲得、ピッチのブラッシュアップを通じて、現地投資家からの資金調達やビジネスパートナー獲得を目指します。

東海岸コース

スタートアップ・エコシステムランキング(StartupGenome調べ)世界第2位のNYでは、特にAI・ビッグデータ分野の資金調達が拡大しています。世界最大規模のリソースを活用して、東海岸北米展開を目指します。

欧州コース

ドイツコース

スマートシティー・エネルギー・モビリティ・IoTの分野で、オープンイノベーションに取り組むドイツ企業と、ドイツへの展開を狙うスタートアップのオンラインマッチメイキングを行います。

Web Summit コース

欧州最大のテックイベントであるWeb Summitを活用して欧州展開を目指します。欧州有力アクセラレーター等によるメンタリングやマッチングのサポートも提供します。